

個別相談で 早期治療を実現

従業員の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に実践する「健康経営」。従業員の健康増進は、組織の活性化、生産性の向上につながり、業績はもとより企業価値の向上が期待される。従業員の健康管理といえば、年に一度の健康診断が一般的。医療機関へ出向き、各種検査を行い、2〜3週間後に検査結果を受け取るというのだが、その内容を

理解し、今後の健康管理に役立てる人がいる一方、「気にしない」「そのうちに…」といった程度に捉えてしまいがちな人も少なくない。こうしたなか、産業医の紹介やストレスチェック、健康診断手配代行など、従業員の健康を全面的にサポートする産業衛生サポート（本社・東京都）が、今年1月に札幌支店を開設し、健康企業づくりの汗を流している。

札幌支店の大森康浩室長は「札幌支店のメンバーは



従業員への「健康投資」で 業績・企業価値の向上を――

SES 産業衛生サポート株式会社 札幌支店
ヘルスケア推進室長 臨床検査技師

大森 康浩氏

健康経営の3要素

経営者の
やる気

従業員を
巻き込む

医療の
専門家との
連携

主なサポート内容【健康診断実施支援】【保健師による健康相談】【ストレスチェック実施支援】【産業医の選任】【予防医療サービスの実施】…etc

医療従事者（保健師・臨床検査技師）として札幌市内の病院勤務を経験し、多くの方々の人間ドックや健康診断における健康管理に携わってきた。弊社は現在、170社の健康管理を行っています。この経験とノウハウをぜひ札幌で生かしたい」とし、「健康な方には現状をより長く維持していくためのサポートを、健康に不安のある方には改善のためのお手伝いをする」と主な役割を話す。

「健康診断の結果をどう見ているのかわからない」「再検査はどこに受診したらいいのかわからない」といった疑問に加え、「部下の様子が気になる」「同僚がノイローゼ気味」といった極めてデリケートな精神（メンタル）的状態に対しても、スタッフが直接企業へ出向き、従業員に直接健康管理についてのアドバイスをを行うことで、早期の治療が可能というわけだ。「健康で、笑顔で働ける職場環境を構築することが我々の使命。現在、企業において人材確保は大きな課題となっている。経営課題解決のひとつの方法として、より積極的な従業員の健康管理、従業員への健康投資をお願いしたい」

産業衛生サポート株式会社

札幌支店

札幌市中央区北5条西5

住友生命札幌ビル8F

☎(011)796・6876

<https://www.sangyoueisei.co.jp/>